

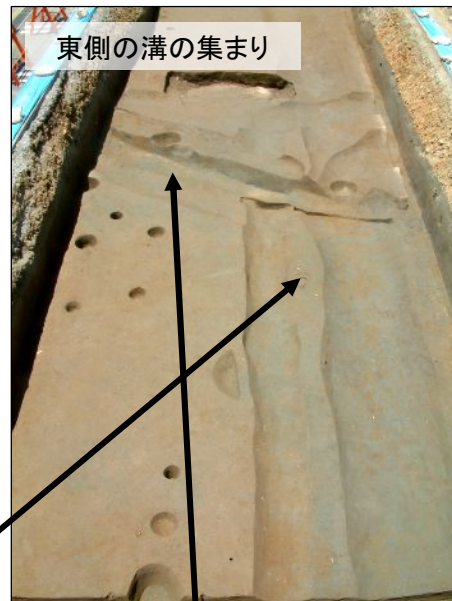
上新屋遺跡通信 No.3

(財) 浜松市文化振興財団・浜松市生涯学習課 2008年7月22日

◆ 北側調査区の発掘が終了しました



調査が終了した北側調査区を西側から見渡す



東側の溝の集まり



溝の中に散在していた土器片



まとめて出土した土器の様子

土師器(はじき)の碗や甕

調査区東側では、幾条もの溝が、重なったり交わったりしていました。これらは、平安時代(11世紀頃)の水田に伴う用水路や地境を示す溝ではないかと思われます。

◆ 南側の調査区の発掘が本格化します

6月26日に表土掘削を行い、徐々に掘り下げてきた南側調査区ですが、北側調査区の終了とともに、いよいよ本格的に遺構を掘りあげる段階に入ります。



◆ 発掘調査現場は見学できます。

上新屋遺跡の発掘調査は、平日の晴天時、午前8時30分から午後4時30分まで実施しています。作業時間内でしたら、発掘現場を見学できます。お気軽に担当までお問い合わせください。

なお、作業時間以外の現場立入は危険ですので、ご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。

